

広報

No.681

小さくてもきりと
光る美しいまち

町 訪 諏 下 行 発
課 集 編 総 務 係 防 災 情 報

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4613-8
☎ 0266-27-1111
FAX 0266-28-1070
下諏訪町ホームページアドレス
<http://www.town.shimosuwa.lg.jp>
E-mail=jyoho@town.shimosuwa.lg.jp



より良い町にするために 未来を担う子どもたちとのまちづくり

第11回 しもすわ 未来 協議 会

「しもすわ未来議会」は、未来を担う中学生・高校生の視点から地域社会や将来のまちづくりについて主体的に考え、積極的に意見や提案を発表し、社会参加や参画協働の意識を高めることを目的に平成21年度に始まり、今年で第11回目の開催となりました。

今までに「しもすわ未来議会」から提案され事業化されたものとして、「ニュージラランドへの中学生海外派遣」「しもすわガーデンプロジェクト」などがあります。各校による議員選抜後、本番に向け事前学習を実施するなど準備が進められてきました。当日は、自分たちが町で暮らす中で感じていることをもとに、未来を担う世代として、町がより良くなるよう町に対しての質問や意見、提案を行いました。通常の議会と同様、青木町長をはじめとする理事者、全課長が出席し、宮坂徹町議会議長の進行により進められました。

結 団 式 10/7 (月)

しもすわ未来議会に先立ち、結団式が行われました。町や町議会の関係者、学校の先生方、報道関係者が見守るなか、青木町長から今年度の各校の議員に認定書が授与されました。

青木町長から、「皆さんの先輩たちの意見をもとにいくつ事業化している。各校の代表として責任感を持ち、楽しみながらやってほしい。質問だけに集中するのではなく、その場で感じたことを率直に答え、会話が生まれるような議会にできれば嬉しい。精一杯応援させていきたい。」とあいさつがありました。

また議員を代表して、下諏訪中学校の栗林ほなみ議員から

「私たちは、それぞれの学校の代表者として、しもすわ未来議会へ参加する。私たちの学校や地域、町には様々な課題がある。日頃感じている問題点を聞いてもらえる貴重な機会にしたい。」と意気込みを語りました。続いて、議席と質問順を決める抽選では、議員は緊張の中、くじを引いていました。その後、本会議場にて、本番さながらのリハーサルが行われ、各議員は質問の進め方などを熱心に学び、議会本番に備えました。



1人1人に認定書が授与されました。



緊張の瞬間。質問順の決定です。



議会に向けて意気込みを語ります。



議員の皆さん（議席順）と質問内容

下諏訪中学校 3年	小口 優芽	下諏訪町の通学路を含む道路環境について
下諏訪向陽高校 2年	松澤 さくら	体育施設利用の比較について
下諏訪中学校 3年	栗林 ほなみ	学校トイレの洋式化について
下諏訪社中学校 3年	小池 悠雅	下諏訪町の防災対策について
下諏訪向陽高校 2年	芦部 彬	災害時の対策について
下諏訪中学校 3年	山崎 天馬	しもすわ温泉の活性化につながる方策について
下諏訪中学校 3年	網倉 来樹	夏場の講堂・体育館での猛暑対策について
下諏訪向陽高校 2年	牛山 亮太	ボランティアに対する町の考え方について
下諏訪中学校 3年	西尾 美愛	町内小中学校の統合・小中高一貫校について

本

会

議

10/17
(木)



本会議次第

■開会

令和元年10月17日(木)

午後1時15分

- ・本日の議員の出欠及び
会議成立宣言
- ・町長による招集あいさつ
- ・会議録署名議員の指名
- ・会期日程の決定
- ・一般質問
- ・閉会にあたって町長あいさつ
- ・代表議員お礼のあいさつ
- ・議会議長講評

■閉会 午後3時36分

宮坂町議会議長の進行で一般質

問がはじまりました。議員の皆さんは順番に質問席に着き、持ち時間10分間という限られた時間の中で、緊張しながらも質問や提案を行いました。

開会にあたり青木町長から、「今年も各校を代表するみなさんと、しもすわ未来議会を開催できることを本当に嬉しく思う。中学生・高校生の若い世代からまちづくりについての提言をいただき、行政を身近に感じていただくために開催している。議員のみなさんには限られた時間の中で緊張もあると思うが、それぞれの思いをぶつけていただければと思う。今日の議会が有意義なものとなるよう期待している。」とあいさつがありました。

一般質問終了後に、議員を代表して下諏訪向陽高校の牛山亮太議員から、「私たち学生にこのような場を設けていただきありがとうございます。公の場での初めての経験でもありいつも以上に緊張しましたが、笑顔で接してくださいました。また向陽、下中、社中の生徒が町に対してどんな意見を持っているか知ることができ、良い時間を過ごすことができました。少しでも町の役に立てればうれしいです。」とあいさつがあり、本会議が閉会しました。



本会議を見守る生徒達

町内中学校の3年生、約140人が交代で議場に入り、傍聴席で各学校の代表生徒が質問する様子を傍聴しました。議員だけではなく、傍聴した生徒それぞれが下諏訪町の将来のことを考え、学習する場となりました。



次のページに各議員の質問の要旨を掲載しています。

議席1 小口優芽議員

(下諏訪中学校)

「下諏訪町の通学路を含む
道路環境について」



小口議員 大門通の御手洗川で小学生の転落事故がありました。通学路でもあり多くの方も利用する危険な場所は柵や街路灯設置など改善してもらいたいです。

町 危険箇所は少しでも改善したいと考えていますが、御手洗川は由緒ある川で地域の方が風情を大切にしてきました。なるべく蓋や柵をせずに維持したいと考えています。街路灯は現在町内の防犯灯は、より明るいLEDの設置を推進しています。大門通には基準以上の設置がされています。

小口議員 社中の美術部のデザインした、学校までの案内看板の設置と、小中学生がデザインした観光などの案内看板などを検討してください。

町 景観に配慮し設置を検討したいと思います。

議席2 松澤さくら議員

(下諏訪向陽高校)

「体育施設利用の
比較について」



松澤議員 町のテニスコートを利用していますが、利用料を見直して気軽にテニスができるようにしてほしいです。岡谷市と比較すると料金に差があります。子どもの負担を軽減してください。

町 岡谷市は夜間も管理人がいますが、町は夜間は5面しか照明設備がなく、職員を置くことができず、制限があります。

松澤議員 岡谷市のような年間パスポート導入や、短時間でも利用しやすい料金体系の検討をお願いします。

町 要望を把握し料金体系の再検討を行っておりますので、ご意見は其中で検討していきたいと思えます。

議席3 栗林ほなみ議員

(下諏訪中学校)

「学校トイレの
洋式化について」



栗林議員 町施設や学校トイレの完全洋式化は可能でしょうか。クラスでアンケートをとったところ、洋式が良いとする声が多数を占めました。

町 学校のトイレの洋式化は53%です。町施設も高齢化を受けて進めており、他市町村よりは進んでいます。洋式化は順次進めなければいけないと考えていますが、全てを洋式化してよいのでしょうか。洋式トイレに座ることに抵抗感を持つ人もいます。全国、世界の状況を見れば、小さい頃から様々な環境で用を足すことを身に付けることも大切だと思えます。

栗林議員 国の調査によると学校トイレの約6割が和式だそうです。様々な考え方がありと思うのでどうすることがみんなにとって良いか私たちも考えたいです。

議席4 小池悠雅議員

(下諏訪中学校)

「下諏訪町の
防災対策について」



小池議員 僕の将来の夢は消防士です。町消防署での職場体験を通じ、思いが強くなりました。町の防災訓練にも参加し様々な対応を学びました。町が考える防災訓練の計画について教えてください。実際に炎や煙が出ている場所での訓練はどうでしょうか。参加者が限られていたので小中学生が参加できる方法や、洪水を想定して長靴と運動靴で水を張った中を歩き比べるなどの方法はでしょうか。

町 実際の災害時には中高生が活躍しており、日頃からの意識が重要です。火の使用は危険もあり難しいですが、提案のような実体験に即した形は大切だと思えます。

小池議員 町の対策の一層の周知をお願いします。

議席5 芦部彬議員

(下諏訪向陽高校)

「災害時の対策について」



芦部議員 通学中に空き家を見かけますが災害時に危険ではないでしょうか。町としてどの程度把握していますか。また、向陽高校や私たちの通学路近くにある避難場所は土砂災害警戒区域や活断層の上にあります。大丈夫なのでしょうか。

町 昨年の町調査では空き家のうち97件が災害時危険ではないかとされていますが、責任は基本的に所有者の方にあることが前提です。アンケートでは12%の方が解体をしたいとのことですので支援やお願いをしていきたいと思えます。すべての災害に一時避難場所が対応できるわけではありません。また通学路ではハード面の整備などを進めています。100%は難しいですが安全度を高めていきたいと考えます。

議席6 山崎天馬議員
(下諏訪中学校)

「しもすわ温泉の活性化に
つなげる方策について」



山崎議員 著名な温泉地のよ
うな外湯の活用について町の考
えをお伺いします。

町 温泉は観光の目玉でもあり、
歴史ある町の財産と言えます。
活用は大切なこと。財産区のお湯をめぐる「三湯めぐり」
などが好評です。旅館の外湯
化は管理上難しさがありますが、
一部の旅館では温泉を回
つてもらおう取り組みがありま
す。各戸配湯は移住のために
アピールしたいと思います。

山崎議員 大型施設を提案した
い。どこに落ちるか分からない
「木落し湯」はどうでしょう。
町 面白いと思いますが施設を
作ると民間銭湯の経営が厳し
くなるため配慮が必要です。

山崎議員 学校で分担などして
多言語版温泉マニュアルを作
ってはどうでしょうか。
町 大切な視点だと思えますの
で、順次対応して参ります。

議席7 網倉来樹議員
(下諏訪中学校)

「夏場の講堂・体育館での
猛暑対策について」



網倉議員 学校へのエアコン設
置ありがとうございました。
しかし夏場の学校講堂・体育
館が40℃を超えます。室温を
下げる手立てを講じてほしい
です。

町 大掛かりな設備導入は難し
いですが、各校で工夫をして
います。昨年の夏は特に暑く
て大変でしたが学校として室
温に合わせた対応を取ってい
だきました。全校集会では座
って話を聞くこと、窓を開け
て通気性をよくする、暗幕で
直射日光を遮る、休憩をはさ
んで水分補給をするなどして
いただいています。軽装によ
る登下校や授業を涼しいうち
に行つことも大切だと思いま
す。エアコン設置により、体
育の後に教室で体を冷やして
いただくことが可能になつた
かと思っています。

議席8 牛山亮太議員
(下諏訪向陽高校)

「ボランティアに対する
町の考え方について」



牛山議員 町の行事に関わり、
今ではボランティア同好会の
会長もしています。町として
ボランティアをどのように思
っているのでしょうか。オリ
ンピックボランティアなどが
話題となっていますがボラン
ティアは夕夕働きのような偏
つた扱われ方をしています。

町 町の行事に協力いただき感
謝します。ボランティアは自
分の意思があつて行われるも
のです。イベントだけでなく
被災地ボランティアなどの自
分を犠牲にする気持ちはとて
も大切に思っています。成長
出来たり地域と関わりを持つ
ことが出来たり、自分の意思
が正しかったかどうか確認で
きることはお金には代えられ
ない財産だと思えますが、町
もそうした方々に感謝の気持
ちを持ちたいです。

議席9 西尾美愛議員
(下諏訪中学校)

「町内小中学校の統合
・小中高一貫校について」



西尾議員 町内の小中学校の統
合、小中高一貫校はあり得る
のかについて質問します。子
どもの減少による学校閉校の
ニュースを耳にします。将来
子どもの数は減っていくので
しょうか。行事や部活動が成
立しなくなる懸念があります。
町 教育委員会の推計では減少
傾向にはありますが、この先
数年では下諏訪町で生まれた
子が全員学校に上があれば若
子どもが増えるという統計も
あります。将来の課題につ
いては社会体育による部活動の
継続なども考えられますが、
学校ができた時の地域の思い
を大切にすることがあると思
います。当分は移住定住を推
進するなどし、子育て支援や
まちづくりを進めることとし
て、学校統合は考えていま
せん。ただし、学校の連携を大
切にしたいと思えます。

会話が生まれるような議会

今回の結団式の時に「答
弁に対して意見や再質問を
してほしい、原稿を読むだ
けでなく、自分の言葉で良
い議論をしましょう」とお
願いをしましたところ、答
弁に対してそれぞれ感想や
意見を述べ、さらに付け加
えての再要望を出すなど、
素晴らしい会話が続きまし
た。議場の雰囲気の中では
なかなか難しいことですが、
自分の質問に対してしっか
りとした思いを持ち、そし
て答弁に向き合つて感想や
意見を述べてくれたことで、
本当に充実した未来議会で
なりました。今回の未来議
会をきっかけとして、町や
地域のことだけでなく世界
にも目を向けて、自分のこ
とのように考えることをみ
なさんに望みたいと思いま
す。

町長の講評より



質問と答弁の全容については、町のホームページで「しもすわ未来議会会議録」を掲載しますのでご覧ください。